

番号	3-1-6		表題	360° カメラを活用した施設配置確認ツール	
内 容	<p>水再生センターでは、運転管理・保全管理の日常業務を行っている。日常業務では、点検や工事に伴う設備の停止や切り替え措置、そして設備故障が発生した際の復旧対応を行っている。水再生センター内でこれらの対応を安全に行うには、現場の状況を事前に把握した上で綿密な作業計画を作成することが必要不可欠である。</p> <p>作業計画を検討する際には、対象となる施設、設備の図面確認に加えて、実際に広大な水再生センター内を歩いて調査する必要がある。</p> <p>しかし、落合処理区にある中野水再生センターの運転管理は、落合水再生センターから遠隔で行っている。このため、中野水再生センターで点検や工事により設備の停止・切替えを行う場合には、落合水再生センターから直線距離にして 3km 程度を往復することになり、業務の負担となっていた。</p> <p>そこで、執務室に居ながら現場調査ができるように、360° カメラを用いた施設配置確認ツールを作製し中野水再生センターへ移動する回数を減らし、時間的な負担を少なくした。</p>				
キーワード	水再生センター、運転管理、保全管理、作業計画、施設配置確認ツール				
処理区名	落合処理区	位置区分	水再生センター		
職種区分	設備	施策区分	効率化		
状態区分	維持管理	新規性			
実施年度	令和 4 年度	全体期間			
担当部署	東京都下水道サービス株式会社 施設部 保全課 設備技術担当				
発 表 履 歴	局内	令和 6 年度 センター・ポンプ所管理業務委託技術成果報告会 令和 6 年度 下水道設備研究発表会			
	局外	令和 6 年度 都庁 DX アワード 2024 下水道設備 No. 143 P48 2024 年 7 月 発行：一般社団法人東京下水道設備協会			
調査方法	直営調査				
関連情報					